

広島県公立大学法人理事長 様
県立広島大学長 様
叡啓大学長 様

所在地(〒) ○○○-○○○
○○市○○区○○町○丁目○-○
名 称 ○○○○機構
代表者職・氏名 理事長 ○○ ○○ ㊟

※分かり易くするため、
記入文字は赤字にしております。

次のとおり貴法人教職員に講演・委員就任等を依頼します。

<input checked="" type="checkbox"/> 新規 ・ <input type="checkbox"/> 継続		
区 分	内 容	
就任者職・氏名	所属: 県立広島大学生物資源科学部生命環境学科 職: 教授 氏名: 庄原 太郎	
団 体	○○○○機構	
就任する役職名等	○○セミナー 講師	
場 所	○○市○○区	
任 期	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日	
依頼業務・職務の内容	報酬・謝金・旅費 支給の有無	【報酬・謝金】 <input checked="" type="checkbox"/> 有10,000円 <input type="checkbox"/> 無 【旅費】 <input checked="" type="checkbox"/> 有320円 <input type="checkbox"/> 無
	該 当 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国又は地方公共団体の機関、その他の団体からの委嘱を受けて、講演、講義等を行う場合
		<input type="checkbox"/> 依頼教職員に関連のある国、他の地方公共団体又は公共的団体の職を兼ね、その職に属する事務に従事する場合
		<input type="checkbox"/> 大学との連携上、その地位を兼ねることが特に必要と認められる上記以外の団体(営利目的のものを除く。)の役員又は職員の地位を兼ね、その事務に従事する場合
事務従事日数 (時間等)5回(月・年・ 期間内), 1回あたり.....1時間程度	
承認の回答書	<input type="checkbox"/> 必要(返信用封筒の同封にご協力ください。)	
担当者 連絡先	〒○○○-○○○ ○○市○○区○○町○丁目○-○ ○○課 県大 花子 TEL: 012-345-6789	

どのような講演の講師なのか分かるように具体的にセミナー名等の記載をお願いします。また、実施内容等の詳細がわかる資料の添付をお願いします。

【添付書類】 《講演の場合》実施内容、主催者・参加者が分かるもの(開催要領等)

《審議会委員等の場合》設置根拠、構成員名簿

※以下は、本法人使用欄ですので記入不要です。

許可申請届出書(兼業対象の教職員が記入)

上記講演・委員就任等の許可を申請します。

従事形態 所定労働時間内 所定労働時間外

令和 年 月 日 氏 名 印

貴法人等から依頼のあった件について、差し支えありません。

令和 年 月 日(許可日)

広島県公立大学法人理事長
県立広島大学長
叡啓大学長

※以下は、本法人記入欄ですので記入不要です。

(裏面)

(兼業許可を申請する教職員が総務課提出時に記入)

兼業先への移動時間及び移動方法 (具体的に記入すること)

◆チェックリスト (兼業許可を申請する教職員が総務課提出時に記入)

チェック項目	チェック欄
1. 申請書について	
●申請書の項目は全て記入がなされているか。	
●《講演の場合》実施内容, 主催者・参加者が分かるもの(ポスター等)は添付されているか。	
●《審議会委員等の場合》設置根拠, 構成員名簿, 兼業一覧表は添付されているか。	
2. 委員就任等従事の要件について	
●本務の遂行に支障はないか。	
●当該委員就任等によって, 法人職員としての信用を傷つけるおそれがないか。	
●学術研究の向上または地域貢献に資するものであるか。	
3. 服務について	
●兼業一覧表に記入した, 往復に要する時間を含めた職務専念義務を免除する時間の合計が, 概ね年間56時間以内であるか。 ※ ただし, 国, 地方公共団体その他の公共的団体, 及び本学と連携する営利企業等から依頼を受けて行うもので, 兼業許可者(理事長又は学長)が必要と認めるものについては, この限りではありません。	